

Npop'n えぬぽっぴん

VOL.99

NPO POP NEWS！ 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。



NPOのファンドレイジングを学ぶ

継続的に社会貢献活動を行い、ミッションを達成するために、資金の確保はとても大切です。今号では8月4日と11日の2日間に渡って開催した講座『ファンドレイジング講座』の内容と様子を紹介します。

◆ファンドレイジング講座 ～プロが教える資金調達のテクニック～

間辺 初夏（まべ はつか）氏：認定ファンドレイザー

ファンドレイジングとはNPOが活動のための「資金」を、個人、法人、行政などから集める行為の総称で、ここでいう資金とは、リソース（資源）を意味し、ヒト、モノ、カネ、全てを指すと考えます。ファンドレイジングは“『ファン』度レイジング”とも言われており、寄付者＝自団体のファンをつくること、と捉えることもできます。NPOにとってファンドレイジングは、単なる資金集めではなく、集めた資金を活用し社会課題を解決する、という意味合いも持っています。

NPOの財源には大きく分けて、①事業収入②補助金・助成金③寄付・会費があります。これらの財源をバランス良く、多様性を高く持つことが、活動や組織の持続可能性にとって大事なポイントとなります。特に補助金・助成金は、いつ無くなってしまうか分からないため、依存しすぎないような財政基盤を作っていく必要があります。財源には相乗効果があります。例えば、助成・委託収入が増えることで、行政などから信頼されている団体として信用力が増し、寄付や会費が増える傾向にあります。そのような相乗効果も考えながら、ファンドレイジングの計画をたてると有効的です。

ファンドレイジング戦略を考える際には、具体的な資金調達方法などのファンドレイジングアクションから考えるのではなく、まず成長戦略（中長期計画）を立てることが重要です。その際には、財源の成長だけではなく、事業の成長と組織の成長を一体的に考える必要があります。中長期計画を作成するためには、自団体の潜在力分析（ビジョン、組織力、ネットワーク、実績、人材など）とマーケットの把握（寄付者、企業動向、競合、社会変化など）を行い、現在のポジショニングと、今後実現したい状態のポジショニングを明確化します。そして設計した成長戦略に基づいて、ファンドレイジングアクションを決定します。実行後にはその結果に対して評価（振り返り）を行い、反省点および良かった点を明確にします。

ファンドレイジングアクションの進め方として、次の7つのステップがあり、特に③と⑤は重要です。

①組織の潜在力の棚卸

SWOT分析などの手法を用いて組織の強み、弱み等を分析します。

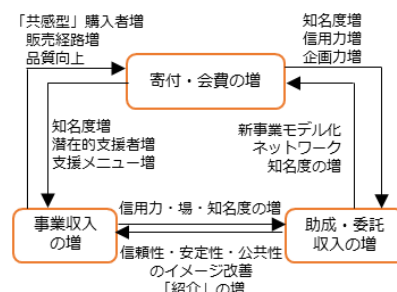
※SWOT：S(Strengths)=強み、W(Weakness)=弱み、
O(Opportunities)=機会、T(Threats)=脅威

②既存・潜在寄付者の分析

支援者（寄付者）を把握して、ドナーピラミッド（寄付者ピラミッド）にあてはめ、図式化して分析すると、より関係性の濃い寄付者になってもらうためのアイデアも生まれます。

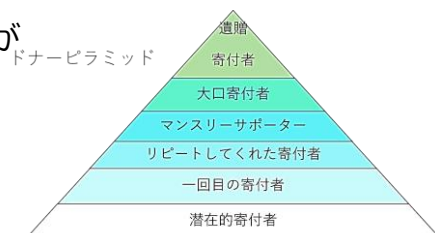


間辺氏
（認定ファンドレイザー）



NPOの財源の相乗効果

出所：日本ファンドレイジング協会



既存寄付者・潜在寄付者の分析

出所：日本ファンドレイジング協会

③理事・ボランティアの巻き込み

理事・ボランティアだけでなく、関係者全てに協力を促します。最初の企画段階から巻き込むことがポイントです。

④コミュニケーション方法や内容の選択

支援者の年代など、働きかける対象者の属性に合わせてコミュニケーションの方法や内容を考えます。打ち出すメッセージの共感を強化することが重要です。

⑤ファンドレイジング計画の作成

いつまでに、誰が、何をするのかといった点について明確にします。また、きちんと実行できているか確認するプロセスが重要です。うまくいかなかった場合の見極め時期と対処法について、あらかじめ決めておくことも大切です。

⑥ファンドレイジングの実施

実施責任者を決める、関係者に遠慮せずをお願いする等がポイントです。

⑦感謝・報告・評価

感謝の意を示されると、貢献意欲が高まります。寄付を受領した際、会報などでの氏名の掲載、季節のご挨拶、誕生日のお祝いなど、感謝することを組織内でシステム化することが必要になります。

ファンドレイジングをする上で、活動内容に共感し、理解してもらうことは寄付につながりやすいと言われています。人を巻き込むためには、広報（知ってもらうこと）が重要です。そのためには、共感度の高いメッセージを作成し、ターゲットに届ける必要があります。共感度の高いメッセージを作成するポイントは以下の6つです。

①Attention：パツと目を引くものはあるか？

②Change：変化・解決策が示されているか？

③Trust：信頼性を感じられる内容になっているか？

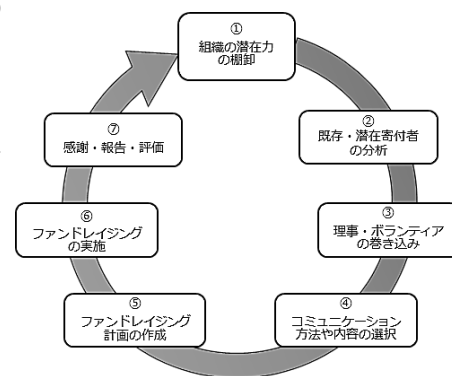
④Imagination：実現していく夢などストーリーをイメージできるか？

⑤Only One：ほかにない取り組みやユニーク性が伝わるか？

⑥Network：たくさんの人とのつながりや広がりを感じられるか？

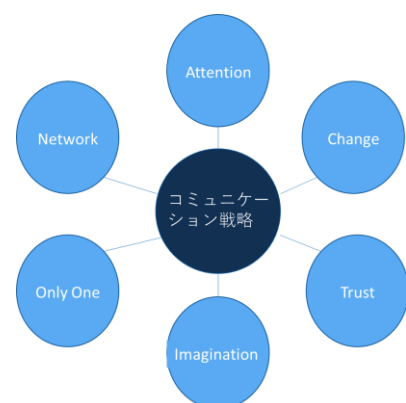
より共感してもらいやすいように、ターゲットを絞り込み、明確化することも重要です。また、広く自団体の活動を知らせる手段として、継続的にプレスリリースを発信し、メディアに取り上げてもらう方法もあります。

伝える内容が決まった後にすることは、仲間を増やすことです。スタッフ、支援者、協力者など身の回りの関係者全てを重要度の高い順に並べた「ステークホルダーピラミッド」を作成し、それを参考に誰に、いつ、何を依頼するかを決定します。寄付ではなく寄付集めをお願いしたり、金銭的支援ではなく時間やモノの寄付を依頼するなど、その人に合った参加を促します。ファンドレイジングは一言でいうと「人付き合い」の積み重ねであり、特別なことではなく、普通の人ができることなのです。目指している方向へ進むための協力者を身近なところから増やしていくことで、支援の輪が広がっていきます。



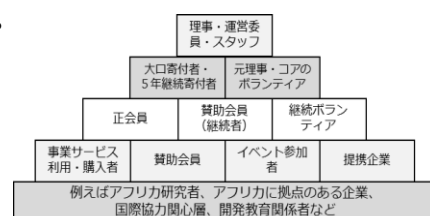
ファンドレイジングの7つのステップ

出所：日本ファンドレイジング協会



ACTIONフレームワーク

出所：日本ファンドレイジング協会



ステークホルダーピラミッド

出所：日本ファンドレイジング協会

日程が変更されました!! NPOまつり2021@新宿

「コロナに負けるな、未来を拓け、ソーシャル協働スタートアップで元気を創る!」をテーマに5月30日にキックオフした今年のまつり。コロナ対策のために日程が変更されました。

♥ NPOチャレンジプロジェクトの参加申し込み受付期間がA部門は2021年10月31日まで、B部門は12月24日までに延長されました。（申し込み、プロジェクトはすでに始まっています。）

♥ A部門、B部門を市民の立場で応援していただき、共感コメントをいただくC部門の投稿期間が2022年3月1日～3月12日に変更されました。

♥ 成果発表会&表彰選考会、最終日イベントが2022年3月13日（日）午前10時から午後3時までに変更されました。新宿NPO協働推進センターを会場としたイベントを企画しています。

日程他は変更されることがあります。詳しくはリニューアルした

★新宿NPO協働推進センターまつり特設ホームページ★をご覧ください。 <https://snponet.net/festa/>



団体のPRの場

市民とNPOの交流サロンを活用ください！！

Npop'nで毎号ご案内しております『市民とNPOの交流サロン』は、2008年6月からスタートし、147回を迎えます。このサロンは、市民の方にはあまりなじみの深くない“NPO団体”の活動を知っていただくために開催しています。1団体の活動をじっくり2時間かけてご自己紹介いただき、活動の内容を多くの方に知っていただく貴重な機会となっております。またオンラインで配信しますので、日本全国どこにいてもPRでき、毎回参加者の皆様から質問や感想を頂くなど、楽しく開催しています。支援者、お仲間を増やす場としてご活用ください。

毎月第二木曜日開催 18時45分～20時45分

参加方法：オンライン（詳細は<https://snponet.net>）

参加費：無料

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527

【Email】hiroba@s-nponet.net

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。コロナ禍のためイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

新宿区ウォーキング協会

いきいきウォーク新宿

「新宿シティハーフマラソンコースをたどる①」

日時：2021年9月24日（金）受付：10:00～10:15

集合：四谷スポーツスクエア（最寄駅JR線他「四ツ谷駅」）

解散：国立競技場 13:00頃予定

参加費：無料

問合せ・申込：新宿区ウォーキング協会

【TEL】090-3217-4109

【FAX】03-3208-3531



新宿子ども劇場

鑑賞会「Make you smile

いっしょにつくろう！ゴスペルコンサート」

日時：2021年9月25日（土）開場16:30 開演17:00

場所：牛込筆筈区民ホール（新宿区筆筈町15）

参加費：大人3,500円 子ども（18歳以下）1,000円

定員：144名（全席指定）

（10月からネット配信もあり 視聴料：1,500円）

申込：<https://kodomogekijo.net/wp/>

問合せ：あそびと文化のNPO新宿子ども劇場

【TEL】03-5261-8696

【Email】shinjukukodomo123@gmail.com



多言語多読

「スペイン語多読の会」

日時：2021年10月9日（土）17:00～19:00

2021年10月18日（月）15:00～17:00

場所：NPO多言語多読

参加費：700円/1回 定員：8名

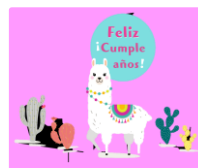
対象：どなたでも（初心者歓迎）

申込：<https://tadoku.org/spanish/>

問合せ：多言語多読

【電話・FAX】03-6279-3973

【Email】tadokuorg@gmail.com 【HP】<https://tadoku.org>



絆なまちづくり倶楽部 神楽坂

「震災復興支援サロン」

日時：2021年10月24日（日）14:00～16:00

参加方法：オンライン（Zoom）

参加費：無料

内容：震災を風化させず、被災地の現状について現地の方々や神楽坂の関係者からお話いただき、被災地と神楽坂の絆について考えます。

問合せ・申込：絆なまちづくり倶楽部

鈴木 sshunji@shibaura-it.ac.jp

【HP】<https://ikimachi.net/>

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。（登録料は無料です）

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

◆対象期間：2021年10月25日（月）～11月30日（火）

◆募集締切：2021年10月2日（土）

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件（1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。）

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

センターからのお知らせ



講座【マーケティング講座】

～社会・受益者から共感を得るために～

【日 時】10月6日(水) 18:45～20:45

【内 容】マーケティングは、企業に限らず、社会貢献活動団体でもサービスという製品を提供するという面では同じことです。マーケティングの考えを取り入れて、組織の特色をアピールし、共感を得られる組織を目指しましょう。

【講 師】小谷 恵子 氏(明海大学 経済学部 講師)

【参加方法】オンライン (Zoom)

【参加費】1,000円

講座【ソーシャルビジネス実践講座】

～ビジネスの手法を使って社会的課題の解決を図っていく方法～

【日 時】10月26日(火) 18:45～20:45

【内 容】ビジネスの手法を用いて社会課題を解決するソーシャルビジネスは、継続性が高く雇用の創出や地域の活性化などの波及効果も生まれます。ソーシャルビジネスの成功のポイントを学びましょう。

【講 師】岡本 圭子 氏(日本政策金融公庫)

【参加方法】当センター 501会議室 及びオンライン

【会場定員】20名

【参加費】1,000円

講座【協働事業の考え方・進め方講座①②】

【日 時】10月16日(土) ①13:30～15:30 ②15:30～17:30

【内 容】多様化する地域、社会課題を解決するために、様々な団体が活動しています。協働は、お互いの強みを生かしつつ不足を補いあうことで、より効果的な成果が期待できます。しかし、もともと別の団体として活動しているもの同士と一緒に事業を行い、成果をあげる事は難しい事です。この講座では、協働事業を考えるにあたってのおさえるべきポイントを学び、事業の企画を考えます。

◆『協働』の基本的な考え方 ◆パートナーシップの概念 ◆実例から見る協働のポイント など

【講 師】矢代 隆嗣(やしろうりゅうじ) 氏

(株式会社アリエールマネジメントソリューションズ 代表)

【参加方法】当センター 501会議室及びオンライン【会場定員】20名【参加費】①②あわせて2,000円

★オンライン受講はPeatixよりお申込みください。【URL: <https://kouza202000.peatix.com>】

★講座についてのお問い合わせは、下記へご連絡ください。

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座・イベントを延期又は中止する場合がございます。

最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL: <https://snponet.net/>】

情報・お問い合わせ

TEL: 03-5386-1315

FAX: 03-5386-1318

Email: hiroba@s-nponet.net URL: <https://snponet.net>

Facebook: <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)

・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車 (乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス (すべて)

・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分

・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者: 一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会

(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集: 西郷和将 飯尾知歩 三上太紀子 菊池直子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です!

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。